

報道関係者各位

2011年4月吉日

鍵のオプナス、オートバイユーザー待望の駐車機器

「BILO (バイロ)」の販売を開始

住宅用錠前や自動販売機用錠前をはじめ、各種錠前商品等を製造販売するセキュリティメーカー、株式会社オプナス（代表取締役社長 峯村陽一／本社 東京都千代田区）はこのたび、自動二輪車（以下「バイク」）の車体や荷物の盗難を防止するロッカー付きの駐輪設備「BILO（バイロ）」の販売を開始いたします。

「BILO（バイロ）」は、2006年11月に施行された改正駐車場法による違法駐車取り締りの強化に対応するため、既存のマンション・アパート・各種店舗などの自動車用駐車場のデッドスペースや遊休地を有効活用し、これまで整備の遅れていたバイク専用駐車場としてバイクユーザーの抱える問題点を解消することを目的に開発されました。駐車されたバイクの前輪上部に鍵付きロッカーを配置し、車体とBILO（バイロ）を固定するワイヤーロープもこのロッカーと同じ鍵で施解錠できることで利便性にも配慮。法改正の事実のみが先行していた現状にひとつの解決策として一石を投じ、交通環境のインフラ整備活動に微力ながら貢献できればと考えております。

■ 商品名

BILO (バイロ)

■ 商品外観



【施工例】
東京都台東区
西浅草三丁目駐車場
(12台収容)

■ 仕様

【サイズ】全体：H：1,350～1,400×W：800×D：400、ロッカー部（外寸）：H：400×W：800×D：400（容量約100リットル）
【塗装】本体：粉体塗装、脚部：クロームメッキ
【重量】約40kg
【設置方式】アンカー6点留め ※製品の改良のため、予告なしに仕様・デザインを変更する場合があります。

バイク専用の駐車場を建設する費用は、各種設備・装置を含めおよそ600～700万円（土地代含まず）かかるといわれています。また、駐車場のオーナーのなかには「バイクは商売にならない」という漠然としたイメージをもつ方々も多く、現状においてバイク専用の駐車場を見かける機会は圧倒的に少ないものとなっています。特に都市部ではコンパクトで機動力に長けるバイクをスムーズに停められる場所を整備することでバイクユーザーはもとより、周囲の交通環境の美化にも役立つことから、ロッカー付きの駐輪設備「BILO（バイロ）」の果たす役割は非常に重要なものであると考えます。

■ こんな方々に

1. 土地の利用に頭を悩ますオーナー様

自動車を停められない変形地や利用率の低い駐車場の一部を利用して「BILO（バイロ）」を設置。資産を最大限活用して収益アップを。

2. 集合住宅のオーナー様、管理会社様

自動車の駐車には利用できない軒下や空いたスペースをバイク専用の月極駐車場に。物件の高付加価値化で空室を減らし、入居率アップに貢献します。

3. バイクの駐車の困っているユーザー様

法改正にともなう取り締り強化で駐車スペースの確保にも気を使うバイクユーザー様。「BILO（バイロ）」設置駐車場で違反回避と車体盗難防止、さらには荷物の保管にも無駄な心配をすることがなくなります。

■ 発売

2011年4月

■ 価格

オープン価格（配送・設置費別途）

■ ホームページ

[BILO 専用サイト] <http://bilo.jp>

■ 製造元

大和興産株式会社（東京都足立区）

<会社概要>

株式会社オプナス

事業内容：各種錠前、セキュリティ商品の企画・開発・製造・販売

代表取締役社長：峯村陽一

所在地（本社）：東京都千代田区岩本町2-11-9

TEL.03-5822-7511 FAX.03-5822-7512

札幌営業所・大阪営業所・福岡営業所・埼玉工場

<http://www.opnus.co.jp>



●リリースに関するお問い合わせ先

株式会社オプナス ビジネス創出グループ 高岡／木村

03-5822-7511